

職域金融機関の特性を活かした取組み

当組合は、「相互扶助の金融機関として、組合員とそこそご家族の生活の安定と向上に寄与する業務運営を行い、よって警察活動の推進に貢献する。」との基本理念に基づき、組合員の皆さまへのライフプラン支援活動の推進等に取り組んでまいりました。

<令和7年度の主な取組み>

1 組合員の皆さまへのサポート強化

(1) トップセールスの実施

トップセールスとして、当組合常勤理事が82の所属を訪問いたしました。

(2) 「所属巡回ライフプラン講話」の実施

組合員の皆さまに役立つ情報提供を行うため、ファイナンシャルプランナーの資格を持つ当組合の職員を派遣して「所属巡回ライフプラン講話」を開催いたしました。

(3) 個別相談会の開催

当組合の職員が所属へ訪問し、預金・融資に関する個別相談会を開催いたしました。

(4) なんでも相談会の開催

当組合の職員が待機宿舎に訪問し、組合員とそこそご家族に対し、なんでも相談会を開催いたしました。

(5) ローンの条件変更等の相談への対応

「返済計画の見直し」などのご相談やローンの条件変更等のご要望に対応させていただきました。

(6) 退職予定者の方に対する支援活動

退職予定者ライフサイクルプラン研修において、セカンドライフのお役に立つライフプラン講話を行うとともに、退職後も組合員として当組合の各サービスを引続きご利用いただくための諸手続きについて案内させていただきました。

2 職域社会への貢献

(1) 関係団体への資金援助

大阪府警察の関係団体へ寄付をさせていただきました。

(2) ライフサイクルプラン研修（30歳、40歳及び50歳）への参画

年代に応じたライフプラン関連資料を配布させていただきました。

(3) 互助会事業課主催（住宅提携グループ協賛）の「住宅相談会」への参画

会場専用ブースにおいて、住宅ローン相談に対応させていただきました。

今後も、職域金融機関として金融の円滑化を推進し、組合員の皆さまに貢献できるよう、職域金融機関の特性を活かした取組みを推進してまいります。